

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を  
下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	桑原崇通
2. 研究課題名	IPMN術後再発に対する危険因子の臨床的検討
3. 研究の目的・方法	膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)切除後の残膵における再発はしばしば経験されるが、そのIPMN病理所見と、残膵再発との関連性は未解明である。今回我々は後方視的にIPMN病理結果、その画像情報と経過観察後の再発率の違いや再発様式などの関連性を検討した。  研究期間:平成31年2月21日から平成31年12月31日 (遺伝子解析:②行わない)
4. 研究の対象となる方	1996年1月から2019年1月までに当院にてIPMNに対して膵切除を行った約200症例を対象とする。
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名( ) 診療情報内容( 採血・画像データなど含め診療に関する情報全般 )

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。  
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。  
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室  
倫理審査委員会事務局

住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)